

## 「平成30年度決算、組合会で承認」

令和元年7月19日に開催された第162回組合会において、平成30年度の事業報告及び収入支出決算報告が審議・承認されましたので、その概要をご報告致します。健康保険を賄う、一般勘定は総収入が32億1,326万円、総支出が25億6,533万円となり、6億4,700万円の黒字（繰入金1億円あり実質約5億4,700万円の黒字）となりました。介護保険を賄う介護勘定は繰入金を差し引くと、実質1,750万円の赤字となりました。この結果平成30年度末の総財産は一般勘定28億4,590万円（法定準備金5億円、別途積立金23億円4,523万円、介護勘定残高は介護準備金として8,300万円となりました。一般勘定は、法定の準備金保有率100%に対して、182.49%と潤沢に推移しております。

### 事業概要

健保組合の財政は、高齢者医療制度創設以降、12年連続の赤字で、赤字組合数は、組合全体の6割を超える状況となっております。また、保険料収入に占める高齢者保険制度への拠出金の割合は依然として高い状況が続いており、健保組合の財政を大きく圧迫し続けています。このように厳しい財政状況の中、当健保の平成30年度健康保険料率は、一般保険料率 95.0/1000、介護保険料率は13.0/1000でスタートしましたが、介護納付金の上昇が見込まれ、3月から15.0/1000に上げることになりました。前期、後期高齢者医療制度への拠出金が上昇傾向にあり、前期高齢者納付金は前年比113.1%、後期高齢者支援金は前年比102.7%となり保険料収入に占める拠出金の負担割合が35.9%（前年34.5%、全国の健保組合平均45.4%）と上昇しましたが、財政状況は安定しております。

この結果、一般勘定は総収入が32億1,326万円、総支出が25億6,533万円となり、6億4,700万円の黒字（繰入金1億円あり実質約5億4,700万円の黒字）となりました。介護保険を賄う介護勘定は繰入金を差し引くと、実質1,750万円の赤字となりました。この結果平成30年度末の総財産は一般勘定28億4,590万円（法定準備金5億円、別途積立金23億円、介護勘定残高は介護準備金として8,300万円となりました。一般勘定は、法定の準備金保有率100%に対して、182.49%と潤沢に推移しております。適用状況は、被保険者数は前年より11人減の4,799人、同じく被扶養者も前年度より178人減の3,950人で、総加入者は8,749人（前年比97.9%）となりました。

保健事業は計画通り遂行し、主な事業は、疾病予防、健康づくり運動、保健指導宣伝（健保ニュース、健康講話等）、体育奨励事業、データヘルス計画に基づく、事業体との連携による重症化予防、特定健診受診率向上の為の施策を行いました。特に、疾病予防においては、従来実施していた、健康づくりセミナー（LIS21）を大阪1回、東京1回実施しました。その他、ライオン歯科予防プログラム（ALPHA）の実施、特定健診・特定保健指導を対応するため、アウトソーシング（LSIメディエンス）による家族健診の継続、婦人科健診における乳房マンモグラフィーの実施（40歳以上偶数年齢者）、被保険者に対する特定保健指導として食生活改善や、治療への動機付け、積極的支援等を実施しました。

## 決 算 概 要

一般勘定における決算は、総収入 32 億 1,326 万円千円、総支出 25 億 6,533 万円で、収入に繰入分 1 億円が含まれ、実質 5 億 4,792 万円の黒字となりました。

1. 収入面 ⇒ 健康保険料率について 一般 95.0/1000 のまま現状維持。被保険者は 11 人減、平均標準報酬月額が前年から 6,151 円増になりました。
2. 支出面 ⇒ 総拠出金は 10 億 6,349 万円（保険料収入に占める割合約 35.9%）で、前年度より 3,591 万円の増加（前年比 103.5%）となりました。内訳は前期高齢者納付金 4 億 2,840 万円（前年比 113.1%）、後期高齢者支援金 6 億 2,600 万円（前年比 102.7%）、退職者給付拠出金 826 万円（前年比 21.5%）です。

介護勘定における決算は、介護保険料率を 13.0/1000 から平成 31 年 3 月に 15/1000 としました。保険料徴収対象者数 3,120 人、総収入金額は 3 億 3,464 万円、総支出金額は 3 億 2,211 万円で、1,252 万円の黒字となりました。3000 万円の繰り入れがあるので、実質 1,750 万円の赤字となります。収入支出決算残金処分後の財産状況を下記に示します。

## 平 成 3 0 年 度 末 財 産 目 録

収支決算の結果、平成 30 年度残金処分後の健康保険組合の財産は次の通りとなりました。

### 【一般勘定】

種 別	平成 30 年度金処分後（千円）
法定準備金	500,000
別途積立金	2,345,236
土地	0
建物	0
建築物	0
器具	487
無形固定資産	180
	2,845,904

### 【介護勘定】

種 別	平成 30 年度残金処分後（千円）
準備金	83,711
合 計	83,711

平成30年度収入支出決算（一般勘定分）

平均標準報酬月額	404,181円	被扶養者数	3,950人
被保険者数	4,799人	扶養率	0.84人
平均年齢	44.46歳		

< 収入の部 >		< 支出の部 >	
科目	実績値（千円）	科目	実績値（千円）
健康保険料収入	2,965,397	事務費	62,796
国庫負担金	663	保険給付費	1,246,981
利子収入	70	拠出金	1,063,497
施設利用料	6,500	保健事業費	149,201
特定健診・保健指導補助金	1,238	連合会費	1,057
特定健診等事業収入	26,274	雑支出	664
その他雑入	779		
小計（経常収入）	3,000,921	小計（経常支出）	2,524,196
調整保険料収入	41,142	財政調整事業拠出金	41,142
高齢者助成事業費	31,199		
財政調整事業交付金	40,002		
準備金・別積繰入	100,000		
収入合計	3,213,264	支出合計	2,565,338

平成30年度収入支出決算（介護勘定分）

健保組合運営の基礎数値（平成30年3月～平成31年2月）

平均標準報酬月額（介護保険料徴収対象者の平均）	447,319円
介護保険対象者数（介護保険料徴収対象者数）	4,216人
40歳～65歳未満の被保険者及び被扶養者 （40歳～65歳未満の被保険者及び40歳未満の被保険者（但し40歳～65歳未満の被扶養者がいる方）	3,120人

< 収入の部 >		< 支出の部 >	
科目	実績値（千円）	科目	実績値（千円）
介護保険料 繰入金	300,557 30,000	介護給付金	322,119
国庫補助金	4,082	その他	0
その他雑入	3		
収入合計	334,642	支出合計	322,119

## 保健事業報告

### 1. 保健指導宣伝事業

健保ニュースの掲載、医療費のお知らせ等を配布し、保険給付への理解促進と医療費適正化への啓発活動を行いました。

また、事業主と協同し健康管理推進委員会や事業所健保窓口担当者打合せ会の開催により、保健指導の推進・情報交換を行いました。各事業所では、衛生講話、健康講話、健康教室(禁煙セミナーなど)、心の健康づくり指導、健康PR紙の配布等により保健衛生普及活動を行いました。

### 2. 疾病予防事業(含む 特定健診・特定保健指導)

#### (1) 特定健診・特定保健指導

平成20年度に開始した生活習慣病の予防を目的とした特定健診・特定保健指導の義務化への取り組みを継続して実施しました。

特定健診は40歳以上74歳以下の被保険者及び被扶養者が対象となるため、昨年度と同様従来実施していたドック健診及び家族健診を通して行いました。被保険者に対しては事業体にて実施し、一方、被扶養者及び任意継続被保険者(含む家族)に対しては外部機関(LSIメディエンス)への委託により行いました。また、婦人科健診の乳ガン検査では35歳以上のエコー検査とともに、40歳以上では偶数年齢対象者に乳房X線(マンモグラフィ)検査を継続して行っています。

特定保健指導については、健診データの階層化に基づき平成28年度の被保険者に対する動機付け支援を中心に実施しました。重症化を防止する積極的支援については、平成24年度より全国展開しています。外部委託(ベネフィットワン・ヘルスケア及びSOMPOリスクマネジメント)による支援を行いました。

#### (2) ライオン健康づくりセミナー(LIS21:Lion life Innovation Seminar21)

事業主と協同して、生活習慣病予防のため35歳到達被保険者、50歳到達被保険者を対象に「ライオン健康づくりセミナー」を行いました大阪事業所にて1回、東京にて1回、計2回の生活習慣病予防セミナーを実施しました。

#### (3) ライオン歯科予防プログラム(愛称ALOHA:All Lion Oral Health Activity)

歯科健診(ライオン歯科予防プログラム)を定期健康診断の必須項目に組み入れました。

定期健診の受診率は96.8%と高い受診率となりました。

各事業所文体サークル、労働組合等の協賛企画を含め、例年と同様に多彩な行事により、家族ぐるみの体育行事を奨励し、健康づくりを進めました。

## 適用・給付事業報告

### 1. 被扶養者認定基準の見直しについて

平成 30 年 8 月に厚生労働省から「日本国内に住所を有する被扶養者の認定事務について」の通知が発信されたのを受け、被保険者と被扶養者との身分関係、生計維持関係の確認方法や、被扶養者の収入の計算方法について徹底を致しました。

ポイントとしては、「夫婦共同扶養（いわゆる共働き世帯）の場合の扶養者の要件」、「被扶養者が自営業者の場合の年収の計算方法」、「16歳以上の子供の認定方法」について見直し、徹底を図りました。

詳細 [http://www.lionkenpo.or.jp/member/outline/family\\_a.html](http://www.lionkenpo.or.jp/member/outline/family_a.html)

### 2. 任意継続被保険者の保険料前納制度の再徹底

これまで、あまり利用されていなかった任意継続被保険者の保険料前納制度を普及すべく、既存の任意継続被保険者に対して、制度の説明を書面でおこない、改めて申し込みを受け付けました。令和元年 10 月の半期前納分からの利用となります。（令和 2 年 4 月からは年間分の前納も受付）

詳細 [http://www.lionkenpo.or.jp/member/outline/retire\\_a.html#cat090outline01](http://www.lionkenpo.or.jp/member/outline/retire_a.html#cat090outline01)

## ライオン健康保険組合からのお知らせ

### ● ジェネリック医薬品への切替え検討のお願いと委託先の変更について

- 医療費適正化に向けた取組みとして、第1回目の平成23年8月からジェネリック医薬品への切替えメリットが大きいと見込まれる対象者へ、ジェネリック医薬品への切替え通知を発送しています。直近では平成31年1月発送の12回目の切替え通知に対して、約53.9%の人がジェネリック医薬品へ切替えが確認されました。

#### 【ライオン健康保険組合の取組み】

＜目標＞医薬品全体に占めるジェネリック医薬品の全国平均割合は、現在77.6%（使用数量ベース）であり、厚生労働省の目標値は80%です。ライオン健保組合でのジェネリック比率は約79.0%で、全国平均を若干上回っています。今後は、国が定める新基準（ジェネリック医薬品全体に占める目標割合80%）に対し、当健保組合の現在の水準をできるだけ近づけ、最終的に上回ることが目標となります。

＜考え方＞

- ・ ジェネリックは医療費節減（適正化）の一環として有効な手段とされています。
  - ・ ライオン健康保険組合の事業として、加入者の皆様方から賛同を得られました。
  - ・ 何よりも地道に活動を継続することが重要と考えます。今後も継続して実施します。
  - ■ ジェネリック医薬品への切替え勧奨通知・案内、効果の測定、結果分析等の業務内容について委託先を昨年の4月より、インテージ社から株式会社大正オーディット社へ変更し、分かりやすい情報の提供をこれからも続けていきます。
- 皆様のご理解、ご協力を頂きますよう、宜しくお願い致します。

### 【ジェネリック医薬品通知 実施状況経緯】

回	効果 確認月	通知 対象 者 (人)	転換 者 (人)	転換 率 %	想定効果額 年間(千円)		効果額 (円) (3ヶ月)	ジェネリック医薬品割合 ※( )カッコ内は全国平均：厚生省				
					10割	健 保 負担分		薬剤費%	使用数量%	全国 平均		
12	29年 7月	744	101	13.6	14,758	10,331	385,003	16.1	(16.0)	67.7	(67.9)	H29/1
13	30年 1月	740	81	10.9	15,188	10,830	310,075	17.6	(16.8)	68.7	(68.6)	H29/7
14	30年 7月	692	85	12.3	15,144	10,788	308,120	20.4	(18.6)	74.2	(72.5)	H30/1
15	31年 1月	871	376	43.2	18,688	13,348	778,613	21.2	(18.6)	77.6	(74.6)	H30/7
16	R1年 7月	757	408	53.9	19,615	14,034	643,330	22.6	(19.1)	79.0	(77.6)	H30/12

## ●関連規程の一部変更について

令和元年9月1日より組合規程が、以下の通り新設・一部変更になりました。

### 【変更の理由】

職員の増員等により、事務所費が予算を超えた場合に備えて、予備費からの流用を可能にする為

新旧条文対照表

新	旧
<b>【予備費の用途】</b> 第47条 予備費を充てることのできる費途は、次の各号に掲げるものとする。  (1) 保険給付費 (2) 納付金 (3) 保険事業費 (4) 還付金 (5) 財政調整事業拠出金 (6) <u>事務所費</u>	<b>【予備費の用途】</b> 第47条 予備費を充てることのできる費途は、次の各号に掲げるものとする。  (1) 保険給付費 (2) 納付金 (3) 保険事業費 (4) 還付金 (5) 財政調整事業拠出金

附則

(施行期日)

この規程は、令和元年9月1日から一部改正し施行する。

## ライオン健康保険組合からのお知らせ

### ● 医療費削減及び医療提供体制の向上に関して

#### ① 日々健康に留意しましょう。

健康を害することは、自分自身も辛い思いをします。医療費が掛るだけではなく、重症化すれば会社をお休みしたり、仕事が滞り周りにも迷惑を掛けます。

収入が減れば、家族にも迷惑が掛ります。健康第一ですので、常に健康に留意しましょう。

ライオン社員で問題になっているのは、「生活習慣病」「肥満」です。

日頃からの運動を行う事、食生活（バランスの良い食事）に気をつけましょう。

#### ② たばこは止めましょう！！

タバコは発ガン物質を含んでおり、あらゆる疾病の原因となります。

当組合でも、喫煙者の医療費は、吸わない方に比べても高くなっています。

社会全般も、禁煙を推奨する方向で推移していますし、健康の為に、是非たばこをやめましょう！

#### ③ ハンゴ受診はやめましょう

かかりつけの医師を持ち、気になることはまずかかりつけの医師に相談しましょう。

また、同じ病気で複数の医療機関を受診することは、医療費の増加だけでなく、重複する今の治療に不安があるときはその旨を伝えて話し合ってみましょう。

#### ④ 健康管理・健康づくりを心掛けましょう

生活習慣病は慢性化して治りにくく、長期の治療が必要になり、医療費も多くかかります。日頃から、栄養・休養・運動のバランスのとれた生活を送り、健康づくりを心掛けましょう。

#### ⑤ 定期的に健診を必ず受けましょう

自覚症状がないまま進行する病気もあります。思い込みは禁物です。病気の早期発見・治療には健診がなにより。結果を心配するよりも必ず受診しましょう。

#### ⑥ 重症化しないように保健指導（積極的支援・動機付け支援）を必ず受けましょう。

支援の対象者は【生活習慣病発症の危険性が高い方】になります。自覚症状が現れたときには既に遅く、脳卒中、糖尿病、心筋梗塞等の1歩手前まで重症化している場合も増えています。

『まだ、大丈夫だろう』などと甘く見ず、危険因子を取り除く機会と考えて是非取り組んでください。



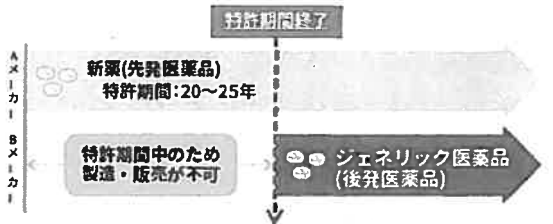
⑦ ジェネリック医薬品への転換にご協力ください。

ジェネリック医薬品（後発医薬品）は、これまで薬効や安全性が実証されてきた先発医薬品と同等と厚生労働省が認めた低価格な医薬品です。ジェネリック医薬品を選択することにより、薬代の負担が軽減できるだけでなく、国の医療費の節減、医療保険財政の改善にもつながります。

## 知りたい！ジェネリック医薬品の安さの理由

? どうして安い?

ジェネリック医薬品は、特許期間満了後に新薬（先発医薬品）の有効成分を利用して開発されるため、開発期間やコストを大幅に抑えることができます。そのため、新薬よりも3割から5割程度、安く設定される場合が多いです。



新薬の特許期間が終わると、他の医薬品メーカーも同じ成分の薬を製造・販売できるようになります。

✓ 新薬と同じところ	✓ 工夫されているところ
<ul style="list-style-type: none"> <li>・有効成分、分量</li> <li>・効能、効果</li> <li>・用法、用量</li> <li>・安全性</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・味</li> <li>・形や大きさ</li> <li>・使用感 (溶けやすく口内に残らない)</li> </ul>
など	など

? 安くても本当に安全? どんないいところがあるの?

安くても効き目や安全性が同等であると国が承認したお薬です。また、改良されて飲みやすくなっているものも多くあります。

? どうしたらジェネリック医薬品に切り替えられる?

医師や薬剤師に希望していることを相談してみましょう。



**point!** 「お試し調剤」でジェネリック医薬品が使えます!

はじめてジェネリック医薬品を使用する場合、まずはお試しとして短期間だけ調剤してもらうことができるのをご存知ですか? お試し期間が終了した時点で、そのままジェネリック医薬品を使用するか、変更前の先発医薬品にするかということが選択できます。

「お試し調剤」を利用するにはどうすればいいの?

薬局の窓口で「ジェネリック医薬品のお試し調剤」を希望する旨を伝える。

お試し分を調剤してもらい残りのお薬の受取日を確認する。  
※お試し調剤では1枚の処方せんで通常2回に分けてお薬を受け取るようになります。

受取日に薬局から残りのお薬を受け取る。

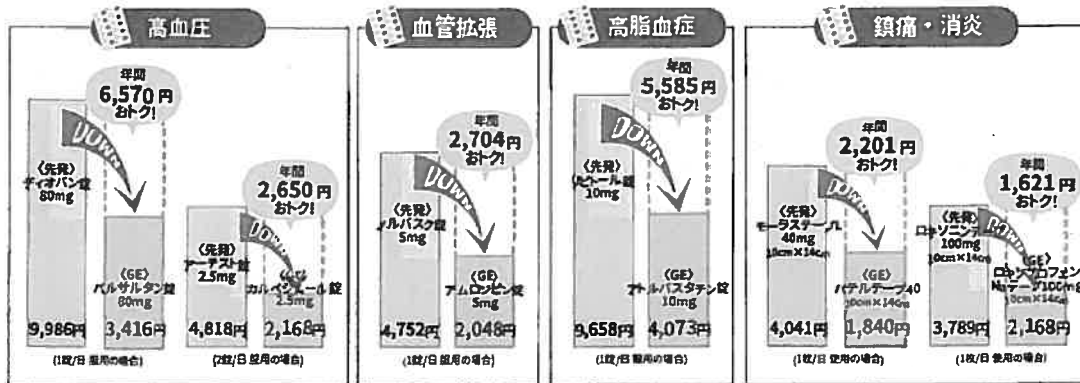
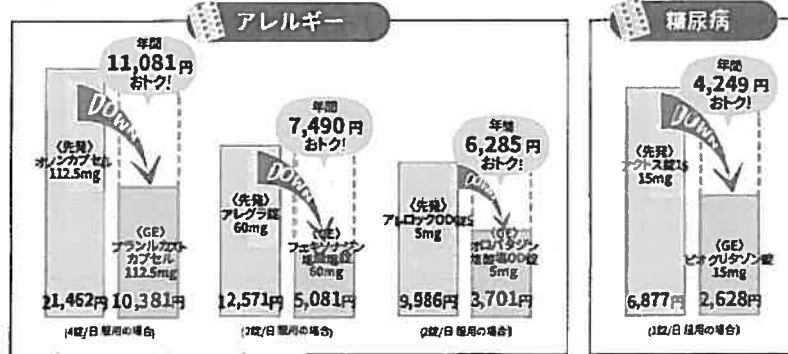
返却してもらった処方せんは、次回も必要なものです。お薬手帳に挟むなど工夫して大切に保管しましょう。

# ジェネリック医薬品に切り替えたらのくらい安くなるの？



今ご使用のお薬を  
ジェネリックに  
切り替えると  
こんなにおトクに！

- 先発医薬品
- ジェネリック医薬品(GE)

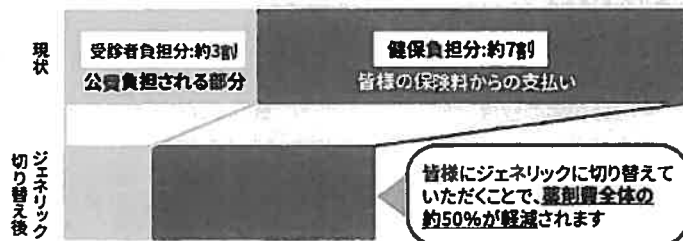


※上記の薬はあくまで参考例です。

## 重要! 医療費は無料ではありません!

このお知らせは、国や市区町村から医療費の助成金を受けている方にもお送りしています。

国や市区町村からの助成金により病院や薬局でお支払いがない場合でも、医療費総額の7割または8割は、健保に加入している皆様からお預かりしている大切な保険料の中から、健保組合が支払っています。



子供の医療費は全額市が負担してくれているのかと思っていましたが、7割は健保組合から支払われているんですね。効き目が同じなら、ジェネリックにするよう心掛けたいと思います。

40歳・女性



ライオン健康保険組合

## ●【健康保険組合の新議員のご紹介】

健保組合の議員のうち、下記の網掛けの5名の方々が新しく議員になりましたので、お知らせ致します。(議員の任期は3年間です)

### ライオン健康保険組合議員名簿 (任期:平成30年7月20日~令和2年7月14日)

令和元年8月 1日 現在

選定議員：9名 (うち、理事4名 監事1名)			互選議員：9名 (うち、理事4名 監事1名)		
氏名 (選挙区)	組合役職	所属事業所	氏名 (選挙区)	組合役職	所属事業所
小林 健二郎	理事長	ライオン(株) 本社	田淵 照人	理事	ライオン(株) 研究所 平井戦略統括部
中沢 秀幸	常務理事	ライオン健康保険組合	沼澤 豊重	理事	ライオン(株) 小田原工場
村上 智	理事	ライオン(株) 人事部	小川 健次	理事	ライオン(株) 千葉工場
竹生 明彦	理事	ライオン(株) 経理部	脇坂 智	理事	ライオン(株) 労働組合
後藤 勝樹	監事	ライオン(株) 監査室	尾崎 誠	監事	ライオン(株) 監査室
大林 芳文	(事務検査委員) 議員	ライオンハイゼン(株)	鳥山美枝子	(事務検査委員) 議員	ライオン(株) 人事部
中島 究	議員	ライオン(株) 大阪オフィス	三枝 史	議員	ライオン(株) 大阪工場
畑口 豊宏	議員	ライオン(株) 経営企画部	菅原 亨	議員	ライオンエンジニアリング(株)
藤本 潤	議員	ライオン・スパ・シャリテイ・ ケミカルズ(株)	大屋 嘉彦	議員	ライオンパッケージング(株)

## ●【事務局メンバー】

令和元年8月現在の健保組合の事務局は下記の5名です。宜しくお願い致します。

事務長 : 酒井 俊祐  
書記 : 谷川 純  
書記 : 宇津木 克也  
書記 : 須田 吉一  
書記 : 野村 ゆり子

ライオン健康保険組合 ☎03-3621-6171